

『第2回 農林水産分野へのドローン利活用推進に係る勉強会』

ドローンによる「空の産業革命」を推進すべく、関係省庁・産業分野の連携で「空の産業革命に向けたロードマップ」が作成され、2020年のレベル4（有人地帯での目視外飛行）実現に向けた技術開発・環境整備が進められています。農林水産分野においても生産性向上や省力化支援等、広範かつ新規な活用が期待されており、特に2019年は飛躍の年になることが予想されます。日本ドローンコンソーシアムは、農林水産分野での利活用推進に向けて、デモンストレーションと講演会により、最新の技術動向を勉強する場を企画させて頂きました。是非ともご参加頂けますようお願い致します。

1. 日程：2019年3月26日（火） 10:00～17:20

2. 場所：守谷市内野木崎地区 水稲圃場

守谷市中央公民館（茨城県守谷市百合ヶ丘二丁目 2540-1（「守谷」駅下車 徒歩9分）

3. 参加費：JDC 会員・行政関係者・農業従事者 無料

JDC 非会員（民間企業・個人） 午前の部 1,000円、午後の部 1,000円

4. 主催：（一社）日本ドローンコンソーシアム（JDC） 農林水産系部会・茨城地域部会

共催：（一社）もりや循環型農食健協議会

後援：守谷市（予定）

5. プログラム 【午前の部 デモンストレーション】

会場：守谷市野木崎大日下沖（守谷駅西口駅前広場よりバスを手配・対象圃場は別途）

内容：10:00～ 主催者挨拶

10:10～ 農研機構：スマート農業に向けた純国産ドローンセンシングシステム
による画像計測飛行

10:30～ 東光鉄工：RTK を使用しない環境での高精度飛行デモフライト

10:50～ TEAD：強力なダウンウォッシュ

4ローターマルチローター・デモフライト

【ランチ さくら坂 VIVACE 別途 1,500円】

【午後の部 講演会】

会場：守谷市中央公民館 大ホール

内容：14:00～ 主催者挨拶

14:10～ JDC 会長 野波健蔵

「ドローンビジネスの最新動向」

14:50～ 農林水産省 生産局 技術普及課 組織班 課長補佐 土佐竜一

「農林水産省における取組み（仮）」

～休憩（10分間）～

15:40～ 農研機構 井上吉雄

「先進的ドローンリモートセンシングとスマート農業への活用」

16:00～ 日本ドローンPROパイロット協会

※タイトル調整中

16:20～ ソフトバンク・テクノロジー（株）

「プラットフォーム事業、東川町PJ（仮）」

16:40～ 東光鉄工（株） 鳥潟與明

「東光鉄工が開発を進める新型ドローンについて」

17:00～ TEAD 株式会社 中島孝広

「マルチローター開発とユーザー事例」

【懇親会】

会場：テネレの木（18:00～19:30 別途 4,000円）

7. 申し込み・問合せ先：event2018@jdc.or.jp（事務局）

※参加者の所属、氏名、参加プログラム 当日の移動手段 をご連絡頂けますようお願い致します。

8. 申し込み期限：3月20日（水）